

小石川セミナー

目的 生徒・保護者・卒業生・教職員等を対象とした講演会等を実施することにより、教養を深め、人智を結集する場とし、小石川高校が創立以来伝統としてきた教養主義の教育理念を継承し、広く都民への小石川の文化・伝統の発信に努める。



過去5年間の講演

- ・平成30年度
 - 第1回 「脳神経疾患の克服を目指して～ー神経内科医の思い～」
国立精神・神経医療研究センター理事長・総長 水澤英洋氏
 - 第2回 「感染症研究の最前線」東京農工大学教授 水谷哲也氏
 - 第3回 「宇宙に生きる～マウスを用いた宇宙環境影響の解析～」筑波大学教授 高橋智氏
- ・平成29年度
 - 第1回 「不可能立体錯視から探る視覚の危うさ」 明治大学教授 杉原厚吉氏
 - 第2回 「南極の自然、世界と日本の空～映像による体験記～」第50次南極観測越冬隊員 武田康男氏
 - 第3回 「臓器再生への挑戦」 東京医科歯科大学教授 武部貴則氏
- ・平成28年度
 - 第1回 「ビッグビジョン・スモールステップ-科学者から起業家へ」 S&R財団 理事長兼CEO 久能祐子氏
 - 第2回 「個と群」アーティスト 野老朝雄氏
 - 第3回 「理科を楽しく勉強しようー光触媒を含めて」 東京理科大学学長 藤嶋 昭氏
 - 第4回 「『脳研究』との出会い」 東京大学教授 池谷裕二氏
「人を幸せにし 社会を良くする技術」 セコム常務執行役員IS研究所所長 小松崎常夫氏
 - 第5回 「写真で伝えたいこと」 写真家 清水哲朗氏
- ・平成27年度
 - 第1回 「『安全』を追究する道、それを支える使命」 明治大学名誉教授 向殿政男氏
 - 第2回 「写真で伝える世界、東北の『今』」 フォトジャーナリスト 安田菜津紀氏
 - 第3回 「グローバル時代をどう生きるか」 一橋大学 大学院商学研究科教授 江川雅子氏
 - 第4回 「宇宙生命は存在するか？ -天文学からのアプローチ-」
自然科学研究機構国立天文台副台長 教授 渡部潤一氏
- ・平成26年度
 - 第1回 「私の研究活動の原動力 ～セレンディピティーを大切に」 淑徳大学教授 北野大氏
 - 第2回 「最先端の医学研究についてみんなで考えなければならないことーiPS細胞を中心にー」
内閣官房 健康医療戦略室 次長 菱山豊氏
 - 第3回 「がん遺伝子発見物語～がんとはなんなのか～」
株式会社イーザイ・筑波研究所研究員 医学博士 赤城剛氏
 - 第4回 「ロボットと拓く明日は何色？」 国立情報学研究所 教授 新井紀子氏